

障がい児者のための コミュニケーション体操

小浜市サン・サンホーム (電話56-4033)

2011年3月27日(日) 一部:13時半~、二部:14時40分~

障がいのある子ども、その保護者、兄弟、友達、サポーターなどがスポーツを通じて「喜びや楽しさ」を共有できる「コミュニケーション体操」を体感・体験していただきます。

講師：姫路獨協大学 太田篤志先生

- ・発達障がい児の支援に携わる作業療法士(OTR)・大学内プレイルームにて地域の子どもたち対象に遊び活動サポート
- ・発達障がい児のスポーツサポートDVD監修・特別支援教育士スーパーバイザー・日本感覚統合学会常任理事
- ・姫路市教育委員会個別支援教育委員会委員長

コミュニケーション体操とは・・・？

- フラフープ、ボール、スカーフなどをつかった運動や親子体操などみんなと身体を動かし握手してふれ合ったり笑ったり楽しんだりすることに重点をおき、スキンシップ、スキンタッチを味わいます。
- 身体をうごかしにくい人には、アイコンタクトのように目を見て微笑み、肩に手を触れたりして身体感覚を活性化させます。「みんなと同じ空間で身体を動かす楽しさ」を味わいます。
- 他者とのコミュニケーションの巾を広げます。勝手にやりだす、勝手に動き出す。自分で編み出して行く、その人の「自発性を引き出す」「可能を開く」視点でサポートします。
「できないこと」が「できる」ためのコツをつかみます
スポーツを通じた「コミュニケーション」の本質を体感します。
障がい児を中心とした「スポーツ・コミュニティー」を形成します。
参加する人の中に「共生」の芽生えが生まれます。



- 日時：平成23年3月27日(日) 午後1時半から4時
- 会場：サン・サンホーム 多目的ホール、会議室
〒917-024 小浜市遠敷84-3-4 TEL0770-56-4033
- 第一部：コミュニケーション体操
第二部：活かせるからだを目指して
- 参加費：無料
- 参加定員：50名(先着順)
- 対象者：障がい児(者)、家族、兄弟、友達、サポーター、指導者



企画運営：そよ風の会、たんぼぼの会、小浜市社会福祉協議会
NPO法人コミュニケーションパートナーズ291

協力：小浜市 <本事業はNHK歳末たすけあい義援金の助成を受けています>

お申し込み・お問合せは・・・



小浜市社会福祉協議会 または
〒917-024 小浜市遠敷84-3-4
TEL 0770-56-5800
FAX 0770-56-5806
E-Mail: info@obama-shakyo.or.jp

NPO法人コミュニケーションパートナーズ291
TEL 0770-24-1358 FAX 0770-24-1358
E-mail osoba@tsuruga.tv
URL <http://daisuki.weblike.jp/c-taisou/>
フォーム <http://tinyurl.com/y9aозos>

★お名前 _____ ★お連れの方の人数 _____人

★ご連絡先お電話番号 _____ ○全て参加 ○第一部参加 ○第二部参加

★ご連絡先Eメール _____